

岩手県森林公園

県民の森だより

2017.
11

Vol.142

発行 岩手県県民の森
(公益社団法人
岩手県緑化推進委員会)



記念の森 10/13

色 とりどりの落ち葉の絨毯^{じゅうたん}で、秋一色となった県民の森の散策路。見上げても、足元を見ても楽しめるのは贅沢な気持ちになります。空気も冷たくなり、冬が近付いてきているのを肌で感じられるようになってきました。県民の森から見える岩手山も、雪化粧をしているのが見受けられ、また新しい季節が訪れています。

岩手県県民の森 管理事務所

〒028-7302

岩手県八幡平市松尾寄木 1-515-5

TEL. 0195-78-2092 FAX. 0195-71-1778

岩手県県民の森

検索

県民の森 行事より

10月1日
開催

紅葉の大地獄谷を訪ねる

紅葉シーズン真っ只中の大地獄谷を1日かけて登りました。当日は雲一つ無い快晴で、気温も丁度良く、参加者は気持ちよく登山をしながら色とりどりの紅葉を楽しみました。決して楽とは言えない道のりでしたが、辿りついて下界を見下ろした時の皆さんの達成感に満ち溢れていた表情はととても輝いていました。



10月20日
開催

秋の自然観察会 ～滝めぐり 七滝・魚止めの滝～

まだまだ紅葉が盛り上がっている中、県民の森の目玉スポットでもある「七滝」、そして七滝からもっと進んだ先にある「魚止めの滝」を観察に行ってきました。歩いている途中では、参加者を歓迎するようなモミジやカエデの美しい紅葉が見られ、所々で足を止め写真を撮って秋を楽しんでいました。



おかげさまで

大盛況！

八幡平紅葉まつり

が開催されました

10月14・15日に県民の森・学習館裏にて行われた八幡平紅葉まつりは、たくさんのご来場者に恵まれて、大盛況のうちに終わりました。今年も多数の催し物で賑わいをみせた紅葉まつり。

皆さんの楽しそうな笑顔で溢れていた2日間となりました。



たくさんのご来場、誠にありがとうございました！

園内の様子

散策してみると、珍しい植物や動物と出会えるチャンスがたくさん！耳を澄ませたり、よ〜く目を凝らしてみると大発見が見つかるかもしれませんよ。

▼シダレシラカバ
と思われる樹木



▼通常のシラカバ



「枝が垂れているシラカバ」

園内で多数見られるシラカバの内、一本だけ垂れているように見える樹があります。貴重なので是非見つけてみてください。



▲よく見てみると左の方が下に枝が垂れているのが分かります。



「マムシグサ」

果実が秋に熟しトウモロコシのような粒が真っ赤になって、とても目立ちます。

「ヤマブドウ」



他の物に巻きつきながら大きくなる“つる性”の樹です。そのまま食べる他、ジャムやジュースにしてよく好まれています。

7月号で紹介したオオウバユリの花期が終わり、中に種子がぎっしり詰まっている様子が観察できます。



「オオウバユリ」

～動物たちも食料を求めて大忙し！！～



「リス」



「キジバト」



「アオゲラ」



「アカゲラ」

今回紹介する植物は、秋に鮮やかな黄色と赤の実が目目を引く「ツルウメモドキ」というニシキギ科の樹木です。

5～6月に咲く花は黄緑色で小さく、あまり目立ちませんが、10～12月の果実は黄色に熟した後、3つに裂けて中から赤い種子が顔を出します。その色合いが美しいため、庭で植えられたり、生花やリースの材料として利用されます。

また、鳥など動物たちにとっては冬の貴重な食料になります。葉が落ちた後も果実はついているので、まだこれからも楽しめそうです。



紅葉だより

今年も見事な紅葉が、県民の森を賑わせてくれました。



県民の森 行事案内

◆木工教室 ゴミ箱

定員 10名



平成29年11月18日(土)

9時00分～15時30分

参加費：3,500円(着色料別途1,000円)

集合場所：県民の森 木材工芸センター

持ち物：昼食・軍手・ゴム手袋 など

*作業しやすい服装でお越しください。

◆門松教室

定員 30名



平成29年12月23日(土)

9時00分～12時00分

参加費：3,500円

集合場所：県民の森 フォレストi

持ち物：剪定ばさみ・軍手・上履き など

*作業しやすい服装でお越しください。

※各種行事は全て予約制。定員になり次第締め切りとなります。